

自ら学ぶ生徒  
思いやりのある生徒  
健康で働く生徒

# 師弟一如

稲田中学校だより NO. 6  
平成 28 年 7 月 1 日  
発行人 八木沼孝夫

## 働くことの大切さ大変さ実感

### ～1・2年生、職場体験行こう～

6月28日(火)・29日(水)の2日間職場体験が行われました。

本校では、生徒が正しい勤労観・職業観を身に付けるとともに、将来の職業選択や進路実現に向けてキャリア教育を行っておりますが、その一環として、職場体験を例年行っております。

実際に各事業所で職場体験を行った生徒からは、「働くことの大切さがわかった」「楽しかった。仕事の内容が理解できた」という感想がありました。

各事業所様にはお忙しい中、職場体験の趣旨をご理解のうえ、生徒の受け入れていただき、誠にありがとうございます。



美容室の掃除(2年)



電子部品の組立(1年)

## 職場体験を受け入れていただいた事業所様

### 2年生

トヨタカローラ 様	くまざわ書店 様
ダイユー8 様	スパ・スポ・ツゼビオ 様
ホテル虎屋 様	須賀川幼稚園 様
須賀川市図書館 様	公立岩瀬病院 様
ヘアスペースW 様	岩瀬牧場 様
きゅうりん館 様	

### 1年生

アネシス 様	渡辺建設 様
フジ電科 様	ホテル米屋 様
ジェイラップ 様	稲田幼稚園 様

## 参加した生徒の感想

**2の1** 桑名璃空  
僕はホテル虎屋に職場体験で行きました。主にベッドメイキングとウエイターをやりました。難しかったけどいい経験になりました。

**1の1** 三本松琴音  
私は今回アネシス様に職場体験をさせていただきました。アネシスは、人と人が支え合って生きていて、とても素敵な職場でした。

**2の1** 大河原渉  
公立岩瀬病院にてたくさんの貴重な体験が出来ました。初めて自分の夢を決められて、本当に楽しかったです。仕事の大変さを学びました。

**1の2** 草野泰雅  
私は渡辺建設でハウスプランという物を製作させていただきました。色々な経験が出来たのでこれを将来の仕事に生かして行きたいと思えます。

## 学級旗のもとに団結しよう

先日各学級の学級旗が完成しましたので紹介します。各学校とも全員からデザイン画を募集して考え、各3週間かけて作成しました。

各クラスよく考えて作成しましたが、先生方やPTA・体文両会長さんが審査して最優秀賞・優秀賞を表彰します。

また7月3日に行われる親子球技大会で各学級の応援旗として使われますので、ご覧ください。



**1の1** クラス全員で協力し合って、1年1組のみんなと勝利を目指してその道に進んでいくということでみんなの名前をクローバーで囲みました。



**1の2** 一つ目は真ん中にある無限のマークです。1-2の力は無限大という意味を込めて、二つ目は一人一人の表情と頭の中の色です。頭の中は個人の好きな色で塗られ、表情はその人の特徴を描きました。顔は一人一人の個性を込めました。



**2の1** 2年生は明るく元気が取り柄です。そんな元気を炎の鳥(フェニックス)で表しました。背景は煙を表し、灰色にしました。ブラシを使って赤色の絵の具をちりばめ火の粉も再現しました。またフェニックスは不死鳥とも呼ばれており、「永久不滅の友情」という思いも込められています。



**3の1** 大きな鳥がみんなの夢を運んでいけるようにみんなの名前をのせて、羽ばたく様子を描きました。「夢」とは志望校合格や将来の夢に向けたものと思いますが、「夢」がどんなものであるかは一人一人の心の中におおすと思い、それが無事に実ることを何よりも願っています。



**3の2** このデザインにした理由は、みんなの心が「絶対に負けない」という気愛を表している。気合の「合」を「愛」して、3の2も心が燃えるように熱く団結することを表した。印象に残るようなカッコイイ3の2らしいデザインにした。

## 新人企業研修開催

働くことで大切なのは“あいさつ”

6月16日(木)に職場体験を行う1・2年生を対象に新人企業研修(職業講話)を行いました。講師は、福島日産自動車須賀川店の萱森大介様をお招きして、「働くために必要な知識と人間として必要なこと」というテーマでお話をいただきました。

萱森様は、25歳の新進気鋭の自動車販売会社のセールスマンで、全国表彰を受けるほど活躍をしている方です。優しい口調と終始笑顔でお話をしましたが、岩瀬中・須賀川桐陽高校出身ということもあり、生徒にとって身近に感じてお話を聞くことが出来ました。

お話の中で、働くうえで大切なことは、元気なあいさつと感謝の言葉「ありがとうございます」を言うこと。また働くということは、「人のためになること」これほどの仕事にも共通していること。という点が印象に残りました。この研修を受けて、働くことと普段の生活が密接に結びついていること、働くことの意義などを理解することが出来ました。



講師の萱森大介 様



分かりやすかった講演

## 授業参観・球技大会 7/3(日)

○授業参観 9:35~10:25

1の1 音楽 1の2 国語  
2の1 理解 3の1 社会  
3の2 数学 わかくさ 数学



○学年懇談会 10:40~11:30

○小中一貫教育説明会 11:40~12:20

○音楽部演奏・表彰 13:30~14:00

○親子球技大会 14:10~16:00

## 小中一貫教育コーナー

### ○小中一貫教育地域運営協議会

6月27日(月)本校で「小中一貫教育地域運営協議会」が開かれました。この会は、保護者の方々や地域の皆様から小中一貫教育に関するご意見をうかがうことを目的に、小中学校の学校評議員とPTA会長、地区区長会代表の方々に



多くの意見が出された会

お集まりいただきました。会では小中一貫教育に関する基本方針やこれまでの取組等を了承いただくとともに、広く児童生徒及び保護者、地域の方々にも意見を集めた方が良いとのアドバイスをいただきました。

今後アンケートを行っていく予定です。

### ○学習の成果を小学生に発表

6月30日(木)3年生は「総合学習」の中で、修学旅行のまとめを稲田小6年生に発表しました。これは修学旅行で学んだ成果をパワーポイントにまとめ、小学生に発表することで、思考力や表現力を身に付けること、さらには小中学生が交流することでお互いを理解することを目的に行いました。

会では中学生は小学生に分かりやすく説明しようとする工夫を行っていました。また小学生も数多く質問したり、発表を聞いての感想などを堂々と述べたりしていました。

今後も、1年生・2年生もそれぞれ「総合学習」の発表を小学生に行う予定です。



小学生の前で発表する中学生

日	曜	7月の主な行事	日	曜	7月の主な行事
1	金	専門委員会	14	木	私立高校説明会3年 ワックス塗布
3	日	授業参観・懇談会・親子球技大会他	15	金	水泳授業(牡丹台)3年
4	月	繰替休業日	16	土	夏の交通事故防止県民総ぐるみ運動
8	金	吹奏楽コンクール支部大会 漢字検定	18	月	海の日
11	月	小中合同授業研究会	20	水	1学期終業式
12	火	水泳授業(牡丹台)1年	21	木	夏季休業日(～8/24)
13	水	水泳授業(牡丹台)2年 芸術鑑賞教室3年	25	月	県中学校体育大会バドミントン競技(～27)



稲田中学校ホームページ [http://www.sukagawa.gr.fks.ed.jp/?page\\_id=202](http://www.sukagawa.gr.fks.ed.jp/?page_id=202)  
←左QRコードからもご覧になれます。